



内視鏡外科手術後の歩行訓練。術後はなるべく早い段階で日常生活に戻ることを想定したリハビリを始めます



市立病院では全力でのチーム医療に取り組んでいます

手術後の管理
手術翌日から歩行訓練を開始しています。日中は座る、または歩くという普段の生活にできるだけ近い状態にしていきたいです。そうすることで術後の合併症の防止、呼吸機能の早期回復、腸運動の活性化につながります。また、術後の精神状態を安定させ、せん妄（意識障がい）の一種 予防にもなります。

内視鏡外科手術の利点
内視鏡外科手術は傷が小さいため、痛みが少なく、呼吸機能へのダメージも少なくて済みます。さらに、たとえ食道がんの手術後であっても手術翌日から歩行ができるため、合併症予防に非常に有効です。当院では成人の消化器外科手術の7割以上をこの内視鏡外科手術で行っており、早期の社会復帰や患者さんのストレスの軽減に寄与しています。市立病院ではチームスタッフによる全力での治療に取り組んでいます！

手術に関してご質問のある場合や、外科手術が必要な場合は、いつでもお気軽に当院外科・内視鏡外科までご相談ください。
問合 市立病院 ☎32・562・2

公的年金から市・府民税を「特別徴収」している皆さんへ

平成 25 年度分の税額が確定するまで **「仮特別徴収」が行われます。**

市・府民税の「特別徴収」とは、事業者などが給与などから税額分を天引きして徴収し納税する制度です。現在、公的年金から市・府民税を特別徴収されている人について、平成 25 年 4 月に支給される公的年金からは、介護保険料や長寿医療保険料などと同様に、新年度である平成 25 年度分の市・府民税額が決定するまでの間「仮特別徴収」が行われます。

「仮特別徴収」とはどんな制度？

「仮特別徴収」とは、平成 25 年 2 月分の公的年金から特別徴収された税額と同じ額を、新年度である平成 25 年度の税額が決定するまでの間「仮特別徴収税額」として 4・6・8 月の公的年金から天引きし、平成 25 年度の市・府民税額の決定時に、納付済み（予定）の税額として差し引く制度です。

平成 25 年度の納付額はどのようになるの？

平成 25 年度の市・府民税は、仮特別徴収税額は納付済みとして取り扱いますので、平成 25 年 6 月に送付する「平成 25 年度 市民税・府民税納税通知書」では、4・6・8 月分の仮特別徴収税額を、平成 25 年度の年金所得に対する税額から

差し引き、その残りの税額を 10・12・2 月分の特別徴収額として通知します。

なお、平成 24 年度中に税額変更などの理由により、公的年金からの天引き（特別徴収）が中止されている人は、平成 25 年度の 4・6・8 月に支給される公的年金から市・府民税の仮特別徴収はされません。この場合、平成 25 年度の市・府民税については、年の前半は普通徴収（納付書での納付）、後半は特別徴収という納め方となりますので、ご了承ください。

「仮特別徴収税額」は具体的にいくらなの？

「仮特別徴収税額」は平成 25 年 2 月分の公的年金から天引きした税額と同じ額です。なお、平成 24 年 6 月に送付した「平成 24 年度 市民税・府民税納税通知書」の表紙に、あらかじめ平成 25 年 4・6・8 月の仮特別徴収税額を記載して通知していますので、ご確認ください。

問合 税務課市民税係（市役所 1 階 7 番窓口）

体に負担の少ない手術で患者さんの早期社会復帰をサポートします

市立病院の内視鏡外科手術

ご紹介



平成 25 年 1 月、市立病院では食道がんと胃がんが同時に見つかった患者さんに内視鏡外科手術を行いました。この手術を中心に、当院でのチーム医療としての取り組みをご紹介します。

内視鏡外科手術とは？

お腹や胸へ穴（ポート）を 2 ～ 5 個開けて、直径 1cm ほどの「内視鏡」を入れて行う手術のことです。皮膚をメスで大きく切る従来の手術とは大きく異なります。

食道の働き

食道は、のど（咽頭）と胃の間をつなぐ長さ 25cm、太さ 2 ～ 3cm、厚さ 4mm ほどの管状の臓器で、口から胃へ食べ物を送る働きをしています。

40 代後半以降の男性に多い

「食道がん」

食道がんは 40 代後半以降（55 ～ 65 歳に最も多く見られる）の男性に多く、女性の 6 倍発症しやすいと言われています。喫煙と飲酒の習慣が危険因子とされています。初期の頃は症状が出にくいですが、ときに食道がしみるように感じる場合があります。食べ物がつかえるなど通過障がいを感じたときにはすでに進行してしまっていることが多いです。診断には上部消化管内視鏡検査が有効です。

市立病院での手術

今回の手術では、新しい手術

方法である、うつぶせ姿勢での胸腔鏡下食道手術を行いました。当院、岩橋誠副院長はこの手術の名手です。食道のほとんどと胃を全部切除する大手術でした。

執刀は岩橋副院長が中心となっており、行われました。胸腔鏡を用いて食道のほとんどと胃を全部切除し、大腸に置き換えるという長時間におよぶ大手術でしたが、無事に終了しました。

準備〜チーム医療の重要性

このような大手術には入念な準備が必要となります。多部門のスタッフとミーティングを繰り返し、当日の手術に備えました。食道がん治療においてはチーム医療が不可欠です。手術前、手術中、術後管理を含め、医師、看護師、リハビリテーションスタッフ、栄養士、臨床工学技師（ME）とさまざまな専門家が関わります。

特に、今回はうつぶせの状態から始まり患者さんの体勢を入れ替えながらの大手術でしたので、スタッフのチームワークが発揮されました。



内視鏡での手術の様子



内視鏡手術は、体を大きく切る従来の手術と異なり、比較的小さな傷で済むため、患者さんの体への負担が小さいことが特徴です。さまざまな専門家が丸となった執刀が行われます



泉大津市エコハウス認定奨励金の交付希望者を募集します！（事後申請）

本市における自然エネルギーの活用を促進し、市民の自主的な環境保全に関する取り組みを支援することを目的として、住宅用太陽光発電システムなどのエコハウス設備を設置するなど、一定の要件を満たす家屋を「エコハウス」として認定し、その所有者に対し、予算の範囲内において泉大津市エコハウス認定奨励金を交付します。

■交付を受けられる人（①～④をすべて満たす人）

- ①市内に住所を有し、かつ現に居住していること
- ②同一の世帯員を含めて、市税などの滞納がないこと
- ③みずから居住する一戸建て住宅に、次に示すエコハウス設備のうち住宅用太陽光発電システムを含めて、5種類以上を設置していること
- ④その他、交付要綱に定める要件に該当すること

■エコハウス設備とは ▷住宅用太陽光発電システム（※必須）▷太陽熱利用システム▷地中熱利用システム▷高効率給湯器（ガスエンジン給湯器、CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型給湯器、家庭用燃料電池）▷複層ガラス▷雨水タンク▷生ごみ処理機▷生ごみコンポスト▷電気自動車またはハイブリッドカー
※上記項目のうち住宅用太陽光発電システムを含む5種類以上を導入した一戸建て住宅を「エコハウス」として認定します。ただし、住宅用太陽光発電システムについては、平成24年4月1日以降に設置したものを対象とします。

■奨励金の額 3万円

■申請期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)



ごみ減量機器購入助成の交付希望者を募集！（事前申請）

ごみ減量化対策の一環として、次のごみ減量機器の購入に対し、予算の範囲内で助成金または補助金を交付します。なお、事前申請期間内に申請多数の場合は抽選とします。また、申請期間終了後、予算額に達していない場合は引き続き予算額に達するまでの間、先着順にて受け付けします。

■交付を受けられる人（①～③をすべて満たす人）

- ①市内に住所を有し、市内の居住する場所に設置すること
- ②同一の世帯員を含めて、市税などの滞納がないこと
- ③その他、交付要綱に定める要件に該当すること

1. 生ごみ処理機購入助成金

■助成対象機器 家庭から出る生ごみを機械的に処理し、消滅、堆肥化または減容化する処理機（生ごみを単に破壊処理するものは含みません）

■助成金の額 生ごみ処理機購入費（消費税を含む）の3分の2以内（千円未満切捨て、上限4万円）

★有価物集団回収助成事業 ★ごみ減量啓発事業 ★不法投棄防止事業 ★資源循環型システムモデル事業 ★環境教育図書拡充事業 ★環境学習副読本活用事業 ★環境教育指導員配置事業 ★環境教育出前講座事業 ★大津川環境探検学習事業 ★緑のカーテン推進事業 ★LED防犯灯普及促進事業 ★地下水活用事業 ★エコクッキング事業 ★レジ袋削減推進事業 ★新エネルギー導入促進事業 ★自転車活用促進事業 ★市民提案事業

ほかにも、このような事業に取り組みます！



「泉大津市おひさまローン」を あっせんします！（事後申請）

本市における自然エネルギーの活用を促進し、市民の自主的な環境保全に関する取り組みを支援することを目的として、住宅用太陽光発電システムを設置する人に対して、泉大津市おひさまローン（「JA いずみの」による本市独自の低金利ローン）をあっせん、予算の範囲内において、融資に係る保証料等の一部を助成します。

■交付を受けられる人（①～⑤をすべて満たす人）

- ①市内に住所を有し、かつ現に居住していること
- ②同一の世帯員を含めて、市税などの滞納がないこと
- ③みずから居住する一戸建て住宅に、住宅用太陽光発電システムを設置すること
- ④市が行う環境保全事業に積極的に協力でき、家庭でのエネルギー使用状況等に関する調査に協力できること
- ⑤その他、交付要綱に定める要件に該当すること

■融資のあっせんを行う商品 「泉大津市おひさまローンプラン」

融資金額 10万円以上300万円まで（10万円単位）

融資期間 ▷10万円以上150万円未満…1年以上6年以内
▷150万円以上300万円以内…1年以上10年以内

融資利率 固定金利は年1.75%（ただし、保証料が別途必要）
※適用金利は金融情勢などの変化により見直す場合があります。

取扱金融機関 JA いずみの

融資決定 JA いずみの所定の審査基準を満たすこと

■助成金の額 当該融資に係る保証料および支払利子（延滞に係る利子を除く）の175分の75に相当する額（上限9万円）

■申請期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月) ※先着順

■事前申請期間 4月1日(月)～30日(火)

※必ず購入前に申請してください。購入後の申請は受付対象外となりますので、ご注意ください。

■助成予定台数 40台

2. コンポスト購入補助金

■補助対象機器 土中の微生物または生ごみ堆肥化促進剤などを利用し、生ごみを発酵・分解することにより、堆肥化または消滅させる80リットル以上のコンポスト容器

■補助金の額 コンポスト購入費（消費税を含む）の2分の1以内（千円未満切捨て、上限2万円）

■事前申請期間 4月1日(月)～30日(火)

※必ず購入前に申請してください。購入後の申請は受付対象外となりますので、ご注意ください。

■助成予定台数 10台

可燃ごみ指定袋の販売収益を積み立てた基金です

地域環境基金

【基金の使い道についてのご提案はこちら】

▷環境課（市役所2階21番窓口）

▷☎22・6040

▷メールアドレス：kankyou@city.izumiotsu.osaka.jp



低炭素社会推進に役立つ機器 設置者に補助金を交付します！

地球温暖化防止対策の一環として、次の機器の設置者に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。なお、申請期間内に申請多数となった場合は抽選とします。また、申請期間終了後、予算額に達していない場合は、引き続き予算額に達するまでの間、先着順にて受け付けます。

■交付を受けられる人（①～③をすべて満たす人）

- ①市内に住所を有し、市内の居住する場所に設置すること
- ②同一の世帯員を含めて、市税などの滞納がないこと
- ③その他、交付要綱に定める要件に該当すること

1. 高効率給湯器購入補助金（事前・事後の申請可能）

■補助対象給湯器 ▷ガスエンジン給湯器（エコウィル）▷CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）▷潜熱回収型給湯器（エコジョーズ）▷家庭用燃料電池（エネファーム）

■補助金の額 上限2万円（1世帯1台）

■設置期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

■申請期間 4月1日(月)～5月31日(金)

■助成予定台数 60台

2. 雨水タンク設置補助金

■補助対象タンク 80リットル以上の雨水タンク

■補助金の額 雨水タンク購入費の2分の1以内（千円未満切り捨て、上限2万円）

■事前申請期間 4月1日(月)～5月31日(金)

※必ず購入前に申請してください。購入後の申請は受付対象外となりますので、ご注意ください。

■助成予定台数 10台



幼児2人同乗用自転車購入費助成金の交付希望者を募集します！（事前申請）

市では、環境に配慮するとともに、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的として、幼児2人同乗用自転車を購入した人に対して、助成金を交付します。なお、事前申請期間内に、申請多数の場合は抽選とします。

■交付を受けられる人（①～④をすべて満たす人）

- ①市内に住所を有し、かつ現に居住していること
- ②同一の世帯員を含めて、市税などの滞納がないこと
- ③6歳未満の幼児を2人以上養育していること
- ④その他、交付要綱に定める要件に該当すること

■対象自転車 社団法人自転車協会が定める「幼児2人同乗用自転車安全基準」に適合し、「BAAマーク」および「幼児2人同乗基準適合車マーク」が貼付されているもので、

可燃ごみ指定袋の収益を積み立てた「地域環境基金」は、ごみの減量や環境教育、低炭素化社会（CO₂削減）などの事業に活用します。また、環境基金の使途について、市民の皆さまからのアイデアを随時募集していますので、ご要望があれば、FAX、メール、はがき、封書、または窓口へ持参でご応募ください。



住宅用太陽光発電システム 設置補助金の交付希望者を募集します！（事後申請）

本市における自然エネルギーの活用を促進し、市民の自主的な環境保全に関する取り組みを支援することを目的として、住宅用太陽光発電システムを設置する人に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

■交付を受けられる人（①～⑤をすべて満たす人）

- ①市内に住所を有し、みずからが居住する一戸建て住宅に設置すること
- ②同一の世帯員を含めて、市税などの滞納がないこと
- ③電力会社と電力受給契約を締結していること
- ④市が行う環境保全事業に積極的に協力でき、家庭でのエネルギー使用状況などに関する調査に協力できること
- ⑤その他、交付要綱に定める要件に該当すること

■補助対象 住宅用太陽光発電システム

■補助金の額 出力1kW当たり3万円（上限9万円／件）

■設置期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

■申請期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)
ただし、先着順となります。申請は設置後に行ってください。

前後に2席の専用幼児用座席を装備したもの（ただし、中古品および転売品は対象外）

■助成金額 購入費の2分の1に相当する額（ただし、千円未満は切り捨て）※同時購入した幼児用ヘルメット2個に係る費用も含む

■限度額 ▷電動アシスト機能なし…3万円▷電動アシスト機能付き…4万5,000円

■事前申請期間 4月1日(月)～26日(金)

※必ず購入前に申請してください。購入後の申請は受付対象外となりますので、ご注意ください。

■助成予定台数 ▷電動アシスト機能なし…35台▷電動アシスト機能付き…20台



平成25年4月～平成26年3月

市役所庁舎の耐震工事をを行います。

工事期間中は市民の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

■ 工事期間中、利用できなくなるエリア（斜線部）



※本庁舎と東雲公園の間（斜線部）が、工事期間中ご利用できなくなります。ご協力をお願いします。

市役所庁舎は、昭和55年3月に完成し、建築後32年が経過しており、耐震診断の結果、耐震力で基準を満たしていないことが判明しました。市庁舎は、災害時には災害対策本部を設置するなど、防災拠点として位置づけられていることから、今回、次のとおり耐震改修工事を実施することとなりました。

工事期間 4月～平成26年3月
仮設事務所および仮囲いの設置（4月～平成26年3月）

▽北面（公園側）の山側に工事期間中、仮設事務所を設置
 仮設事務所を含め北面全体に仮囲いを設置するため正面玄関は工事期間中は使用不可

工事期間中の注意事項

▽駐車場の一部が使用できなくなり、混雑が予想される
 1階トイレが一時期使用できなくなる
 正面玄関（公園側）が工事期間中使えなくなる
 騒音・振動などが発生する
 つきましては、車でのご来庁はできるだけ遠慮いただくとともに、車でお越しの場合には、市役所隣の臨時駐車場の利用もご検討ください。

問合 総務課（市役所4階）

お～

第11回 桜フェスタを開催します！

日時 4月7日(日) 午前10時～午後4時
 場所 市民会館およびひまわり広場
 内容
 ▷野外ステージ…クラウンショー、ストリートダンス、中国龍踊り、ジャズ、吹奏楽、よさこい踊り、合唱ほか
 ▷小ホール…NHK のど自慢バンドによるリクエストお応えライブ
 ▷ふれあい広場…模擬店、フリーマーケット、障がい者授産品コーナー、まぐろ解体（即売）、バルーンアート、昔おもちゃ、ピッチングゲーム、スーパーボールすくいほか
 ▷体験コーナー…消防はしご車、白バイ
 ▷大ホールロビー…お茶席
 ▷ひまわり広場…移動動物園、模擬店、和太鼓 ほか
 問合 市民会館（☎21・7050）



桜フェスタの様子

4月7日は市民会館に遊びに来てね！

4月から水道管の耐震化を進めます。

災害時にも安定した水道水を市民の皆さんへ

市では、東日本大震災を教訓に、災害時にも安定した水道水の供給を行うため、耐震機能をもつ水道管路の整備に取り組んでいきます。

日本の水道管のほとんどは、高度成長期の昭和40年ころから増加し、その時代に作られた水道管が古くなっています。市では、順次古くなっている水道管を新しい水道管へ取り替えているところですが、今後、より耐久性・施工性に富んだ、耐震継手の水道管の導入を進めていきます。

ブースターポンプ直結増圧式給水装置を導入します。

水道管耐震化工事の詳細
時期 4月1日以降の工事から
対象となる水道管 市内でこれから新設する水道管で、口径75ミリから250ミリのダクタイル鋳鉄管を管路材料として使用する工事にGXダクタイル鋳鉄管を適応します。（例・配水管・

直結増圧式給水とは？

配水管（水道本管）から建物に引き込まれる給水管に受水槽を経由せず、増圧装置（ブースターポンプ）を取り付けて、蛇口まで給水する方法です。

4月1日から、直結給水の対象範囲を拡大しました。
 従来、3階以上の建物では受水槽を設置する必要がありましたが、直結増圧式給水装置（ブースターポンプ）を設置すること

で、3階以上の建築物でも直結給水が可能となります（直結増圧式給水）。
 直結増圧式給水では受水槽が不要なため、受水槽の管理・清掃の手間が省け、また、受水槽のスペースを有効活用することができます。ただし、建物の規模や周辺の水道管の整備状況に条件がありますので、詳しくは水道課までお問い合わせください。

直結増圧式給水装置の設置条件
 ①10階までの建物・戸数40戸ま

直結増圧式と受水槽式それぞれの給水方法のメリット・デメリット

直結増圧式給水

- メリット
 - ▷受水槽の定期的な清掃や保守管理が不要
 - ▷受水槽などのスペースが有効利用できる
 - ▷受水槽などの維持管理費用が抑えられる
- デメリット
 - ▷配水管の断水時には水が出なくなる
 - ▷配水管の水圧変動の影響を受けやすい
 - ▷配水管の状況によるが、一時的に多量の水使用が困難な場合がある
 - ▷増圧ポンプの維持管理が必要（年に1回以上の保守点検要）



受水槽式給水

- メリット
 - ▷配水管の断水時においても、ある程度の給水が確保できる
 - ▷一時に多量の水使用が可能
 - ▷常時一定の水圧、水量を確保できる
- デメリット
 - ▷受水槽の定期的な清掃や保守管理が必要
 - ▷受水槽管理が不十分な場合、水質低下を招く
 - ▷受水槽等の維持管理費用とスペースが必要

- で（それ以上は要協議）
- ②本管から引込管の口径が20径以上小さい
- ③本管の水圧が0・196Mpa以上確保し、ループになっている
- ④水理計算上、増圧装置による給水が可能な建物
- ⑤使用目的（用途）が決まっている建物 など

注意 一時的に多量の水を使用する建物や病院など、断水による影響が大きい建物や薬品などを使用する建物は対象外となります。

問合 水道課給水装置係（市役所2階26番窓口）

ます。また、既設の建物の場合もその他の適応条件がありません。

直結増圧式給水をご希望の場合は、ホームページに掲載している「市指定給水装置工事業者」に対して「工事の内容の相談および工事費の見積り」と「水道課への申請費用など」についてご確認ください。なお、工事費の見積りは複数取ることをおすすめします。